

EA5K3

自動電圧調整器取扱説明書



自励磁式ブラシ付き発電機に適用
ガソリン / ディーゼル発電機専用 AVR

* 記載されているメーカー名および型番は参考用であり、当該メーカーの製品ではありません。



KUTAI ELECTRONICS INDUSTRY CO., LTD.

TEL : + 886-7-8121771

FAX : + 886-7-8121775

ウェブサイト: www.kutai.com.tw

所在地 / No.3, Ln. 201, Qianfu St., Qianzhen Dist., Kaohsiung City 806037, Taiwan



第一章 概要

EA5K3 電圧調整器 (AVR) は、3—7.5 kW のブラシ付き発電機に適用されます。本装置はクローズドループフィードバック回路を採用しており、負荷変動率を低減する設計となっています。

また、地域ごとの電圧に合わせて適切な値に調整できるよう、電圧調整用のポテンショメータも装備されています。

第二章 仕様

測定電圧入力		出力電圧調整範囲
電圧	16 – 25 Vac	115/230 Vac +/- 15%
周波数	50/60 Hz	電圧温度ドリフト
電源入力		-40 – +70 °C・5%以下
電圧	60 – 100 Vac	使用条件
周波数	50/60 Hz	操作温度 -40 – +60 °C
励磁出力		保存温度 -40 – +85 °C
電圧	連続 85 Vdc @ 電源輸入 110 Vac	相対湿度 90%以下
電流	連続 3A・非連続 60 秒以内 5A	振 動 1.5 Gs @ 5 – 30 Hz
励磁抵抗	最小 25 Ω	5.0 Gs @ 30 – 500 Hz
電圧調整率		寸 法
+/- 1%以下(周波数変動が 4%以内)		64.5 (L) x 158.2 (W) x 40.0 (H) mm
起動電圧		質 量
電源入力残留磁束電圧 2 Vac 以上		190 g +/- 2%

第三章 結線/調整

3.1 図 1 に示すように、4P コネクタの対応ピン番号は 1、2、3、4 です。

3.2 1 (白)、2 (緑) は電圧調整器の測定入力端であり、範囲は 16 ~ 25 Vac 50/60 Hz です。対応する発電機の出力電圧は 115 / 230 Vac ±15% (調整可能) です。一部の発電機では、2 番線がコネクタとは別の場所に接続されている場合があります。その際は、AVR の 2 番線コネクタを外して、その箇所に接続してください。

3.3 3 (青)、4 (青) は電圧調整器の電源入力端であり、範囲は 60 ~ 100 Vac 50/60 Hz です。

3.4 独立した赤および白の線は、それぞれ励磁コイルの F+、F- であり、通常は発電機側の励磁+が内側にあります。

3.5 電圧調整用ポテンショメータ「VOLT」は、電圧調整器背面の中央にあります。調整の際はドライバーを使用し、時計回りに回すと出力電圧が上昇し、反時計回りに回すと低下します。

注意!!

電圧調整器の放熱板には電圧がかかっているため、取付時は筐体に接触しないよう注意してください。

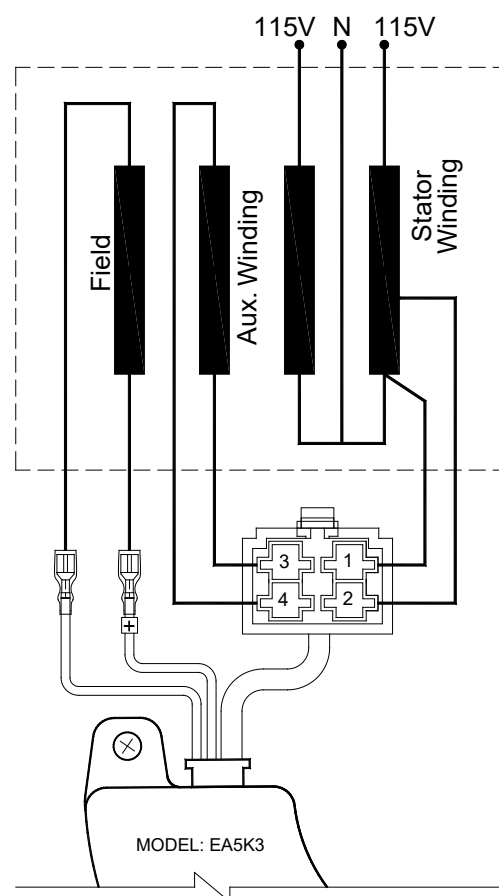


図 1 結線およびコネクタ

第四章 外形 / 寸法

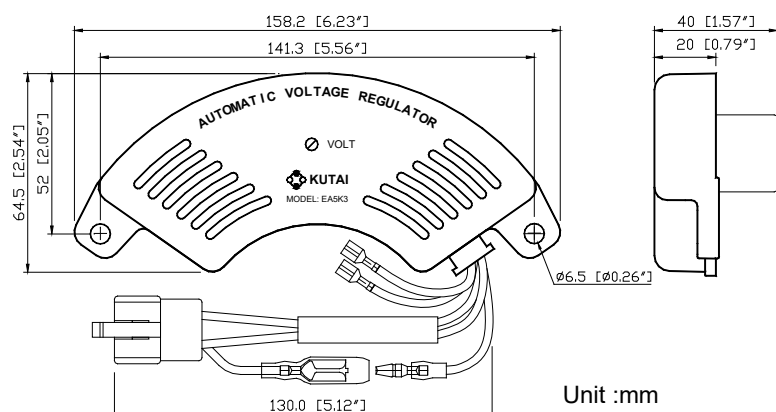


図 2 寸法図

注意!!

- 1.電圧調整器は発電機セットの任意の適切な位置に取り付け可能であり、外形および取付穴径は図 2 のとおりです。
- 2.高抵抗計または耐圧試験器などの高電圧を発生する機器で測定を行う前に、必ず **AVR** の接続線を取り外してください。高電圧により **AVR** 内部の半導体が損傷するおそれがあります。
- 3.高振動環境に取り付ける場合は、接続線を束ねて確実に固定し、緩まないようにしてください。通常の動作中、筐体が高温になることがありますので、触れないでください。

第五章 適用機種

メーカー	型 番
ELEMAX	SH4000、SH5000、SH6000、SH7000
HONDA (ホンダ)	EP3800、EP5000、EC6500
KAWASAKI (カワサキ)	GE4300A、GE5000AS、PP4000、PP6000
KUBOTA (クボタ)	GL6500S
SUZUKI (スズキ)	LTZ400
SAWAFUJI (澤藤)	SH4600EX、SH5300EX、SH6500EXS、SH7600EX
YAMAHA (ヤマハ)	EDL6500S

第六章 故障診断表

状 態	考えられる原因	対処方法
電圧が出力されない	F+、F- が正しく接続されていない	F+、F- を接続する
	F+、F- が逆接続されている	F+、F- を入れ替える
	残留磁気電圧が 1.5V 以下	外部励磁が必要
	CN1 コネクタの接続ピンが誤接続	図 2 を参照し配線を修正
出力電圧が高すぎる	電圧が AC130V / 260V 以上で調整できない	本電圧調整器の故障

※ 製品の性能、仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。